

2023年3月期 第77期

決算説明

2023年5月12日発表



株式会社PEGASUS
【証券コード:6262】

- 2023年3月期 連結決算概況 3
- 2024年3月期 連結業績予想 13
- ペガサス・サステイナブル・プラン 19
- 参考資料 23
- 会社概要 26

2023年3月期 連結決算概況

- ✓ 新型コロナウイルス感染症に対する活動制限の緩和
- ✓ 中国ゼロコロナ政策に伴う行動制限による消費回復の鈍化
- ✓ ロシア・ウクライナ情勢による物資及びエネルギー価格高騰などを背景としたインフレ進行
- ✓ 欧米諸国の金融政策による急激な為替変動や、企業活動・個人消費への影響

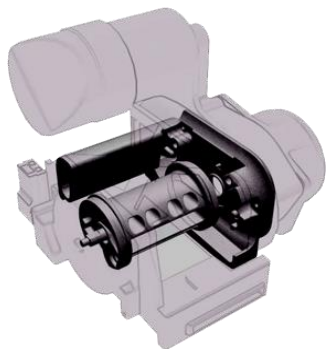
工業用マシン事業

- ✓ インフレ進行による年後半からのアパレル需要の縮小
- ✓ アジア地域の取引先国における外貨事情の悪化
- ✓ 縫製産業における設備投資のばらつき

オートモーティヴ事業（前ダイカスト部品事業）

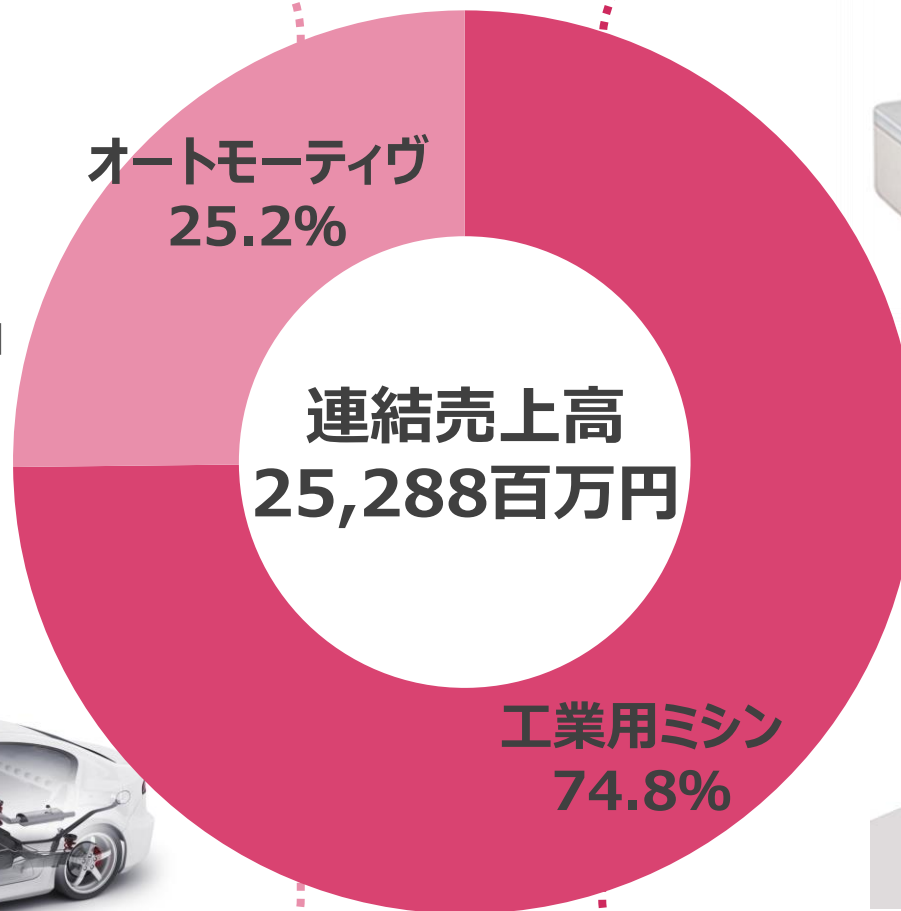
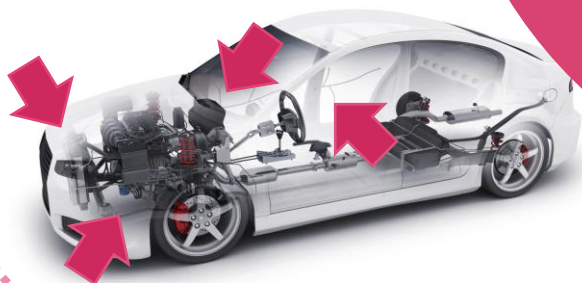
- ✓ 原材料価格の高止まり
- ✓ 半導体不足などによる自動車減産の影響
- ✓ 現調化による中・小型ダイカスト部品需要の拡大

事業別売上比率



ダイカスト製品例イメージ図

ダイカスト製品
使用部位例



工業用オーバーロックマシン



工業用偏平縫いマシン

連結業績概況



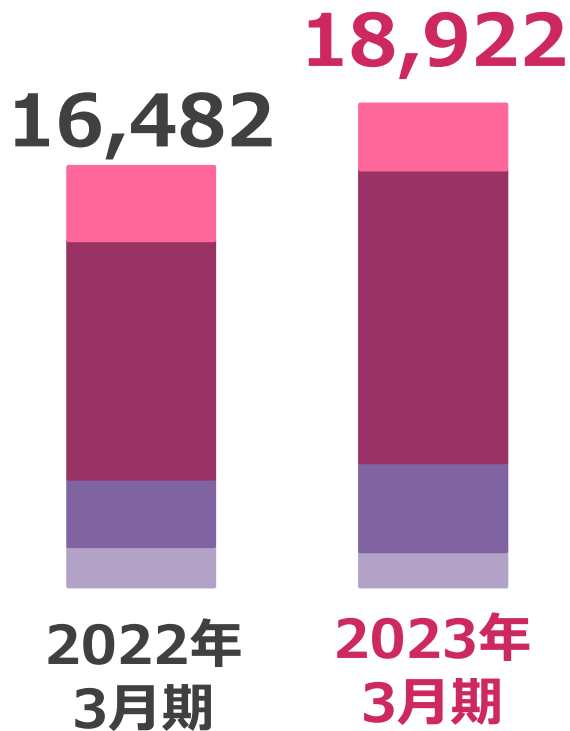
単位：百万円（百万円未満切り捨て）

（※カッコ内は為替要因除外比）

	2022年 3月期	2023年 3月期	増減額	増減率
売上高	20,498	25,288	+4,790 (+1,245)	+23.4% (+6.1%)
工業用マシン	16,482	18,922	+2,439 (△158)	+14.8% (△1.0%)
オートモーティヴ	4,015	6,366	+2,350 (+1,403)	+58.5% (+35.0%)
営業利益	1,847	2,657	+810	+43.9%
経常利益	1,941	2,946	+1,005	+51.8%
税前利益	1,930	2,952	+1,021	+52.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,572	2,294	+722	+46.0%

工業用マシン事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



- ・販売台数：△6.0%
- ・平均単価：+20.2%
(為替要因除外：+3.9%)

ゼロコロナ政策による影響や、ロシア・ウクライナ情勢長期化の影響で、中国・欧州では前期比減。日本その他アジア・米州地域においては、3Qまでの勢いから減速が見られたものの、通期では、前期比増収。

中国

2,541百万円
前年同期比：△12.0%

日本
その他アジア

11,501百万円
前年同期比：+22.9%

米州

3,485百万円
前年同期比：+31.4%

欧州

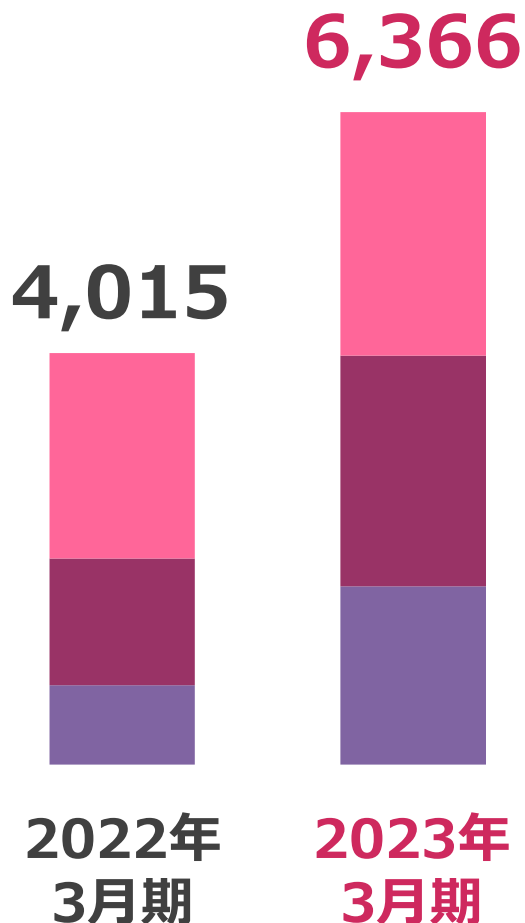
1,393百万円
前年同期比：△12.2%

事業別所在地別売上高

オートモーティブ事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

半導体不足による自動車の減産や、原材料価格の高騰は依然として続いているものの、新規立ち上げ部品が引き続き好調だったことや、新規顧客の獲得により、全地域において前期比増収となった。
また、前期に記録した過去最高の売上高を大幅に更新。



中国

2,374百万円

前年同期比：+18.5%

その他
アジア

2,250百万円

前年同期比：+82.1%

米州

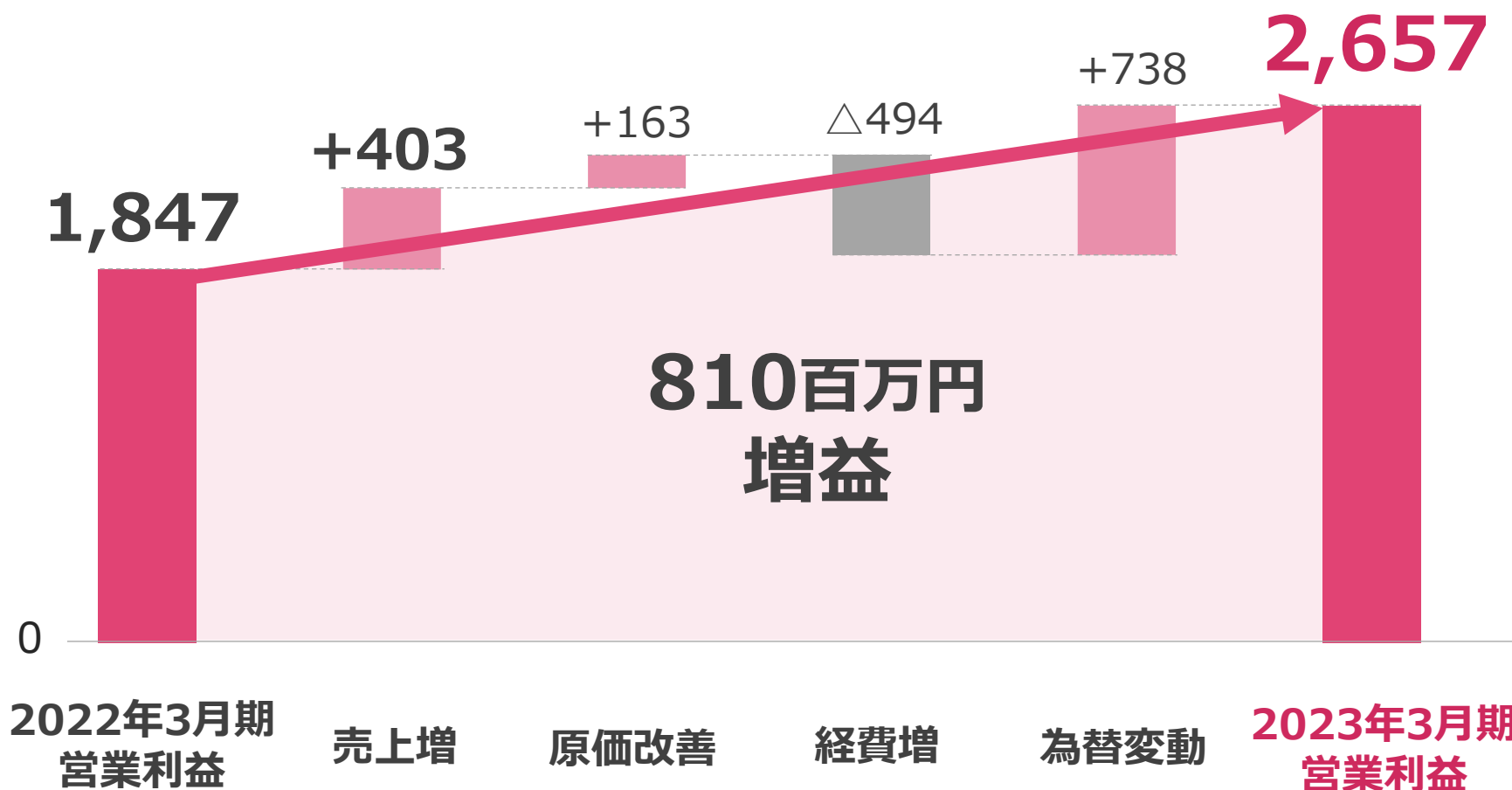
1,740百万円

前年同期比：+124.7%

営業利益増減要因

経費の増加があったものの販売の増加
及び為替の影響などにより増収増益

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	前期末	当期末	増減額	主な増減要因
流動資産	25,472	28,372	+2,900	<ul style="list-style-type: none"> ・受取手形及び売掛金 +465 ・商品及び製品 +2,348
固定資産	9,661	11,135	+1,474	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産 +1,896 ・無形固定資産 △491 ・投資その他の資産 +69
資産合計	35,133	39,507	+4,374	

	前期末	当期末	増減額	主な増減要因
流動負債	6,700	7,863	+1,163	<ul style="list-style-type: none"> ・支払手形及び買掛金 +435 ・短期借入金 +398
固定負債	3,066	2,444	△621	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入金 △385
純資産	25,366	29,199	+3,833	<ul style="list-style-type: none"> ・利益剰余金 +1,599 ・為替換算調整勘定 +2,128
負債純資産合計	35,133	39,507	+4,374	

※主要科目の主な増減について記載

(百万円未満切り捨て)

	前期	当期
自己資本 (百万円)	24,599	28,300
自己資本比率 (%)	70.0	71.6

	前期	当期
1株当たり純資産 (円)	991.49	1,140.65
期末株価 (円)	595	634
株価純資産倍率 (倍)	0.60	0.56

(百万円未満切り捨て)

	前期	当期
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,572	2,294
1株当たり純利益 (円)	63.37	92.49

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	前期	当期	増減額
設備投資額	755	1,645	+889
減価償却費	832	930	+97
研究開発費	408	452	+44

<主な設備投資状況>

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

会社名	内容	累計投資額
PEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO.LTD.	新工場の土地権利取得等	606
PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.	生産設備の増強等	367
南通ペガサス自動車部品製造有限公司	生産設備の新設等	212
ペガサス（天津）マシン有限公司	生産設備の新設 研究開発施設の増強等	129

2024年3月期 (第78期) 連結業績予想

事業環境

- ✓ 部品・資材・エネルギーの不足及び価格高騰
- ✓ 欧米諸国の金融不安の表面化
- ✓ ロシア・ウクライナ情勢の長期化

工業用マシン事業

- ✓ 未参入市場への顧客開拓による販売力強化
- ✓ サプライチェーン分断等のリスクを見据えた生産体制の強化
（ベトナム新工場の建設等）
- ✓ 製品ラインナップの拡充に向けた取り組み

オートモーティヴ事業

- ✓ 地理的優位性（中・越・墨）を活かした新規取引先開拓の継続
- ✓ 中国（南通市）子会社での生産開始
- ✓ 半導体不足による自動車生産台数への懸念
- ✓ 原材料価格の高騰

2024年3月期（第78期）連結業績予想



単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	当期実績	来期予想	増減額	増減率
売上高	25,288	21,880	△3,408	△13.5%
工業用マシン	18,922	14,300	△4,622	△24.4%
オートモーティヴ	6,366	7,580	+1,214	+19.1%
営業利益	2,657	1,320	△1,337	△50.3%
経常利益	2,946	1,100	△1,846	△62.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,294	710	△1,584	△69.0%

事業別所在地別セグメント 通期業績予想（売上高）

工業用マシン事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	当期実績	来期予想	増減額	増減率
中国	2,541	2,620	+78	+3.1%
日本 その他アジア	11,501	8,360	△3,141	△27.3%
米州	3,485	2,020	△1,465	△42.0%
欧州	1,393	1,300	△93	△6.7%

オートモーティブ事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	当期実績	来期予想	増減額	増減率
中国	2,374	2,845	+470	+19.8%
その他のアジア	2,250	2,480	+229	+10.2%
米州	1,740	2,255	+514	+29.5%

2024年3月期（第78期）連結業績予想



設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	当期実績	来期予想	増減額
設備投資額	1,645	2,810	+1,165
減価償却費	930	970	+39
研究開発費	452	601	+149

<主な設備投資状況>

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

会社名	内容	投資額
PEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO., LTD.	新工場建設	1,421
南通ペガサス自動車部品製造有限公司	自動車用部品の生産設備	411
PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.	自動車用部品の増産設備	344
天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司	自動車用部品の増産設備	261

配当予想、配当性向

	中間	期末	年間	1株利益	配当性向
第76期	7円	13円	20円	63.37円	31.6%
第77期	15円	12円	27円	92.49円	29.2%
第78期 (予想)	9円	-	-	28.62円	-

※2024年3月期の期末配当予想については、現時点で予想困難であることから未定としております。

ペガサス・サステイナブル・プラン

持続可能な社会の発展に向けた、社会的課題の解決に向けて

優先課題：アウトサイドインを起点に当社が取り組む課題を検討。事業活動での実践に取り組んでまいります。

E 環境



環境負荷低減への貢献

S 社会



労働環境改善への貢献
ダイバーシティ

G ガバナンス




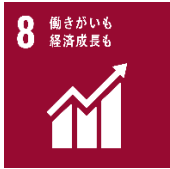

取締役会における多様性
社外取締役の構成

当社は、創業当時より、企業理念である『「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組む、社会の発展に貢献すること』に基づき、社会や地球環境の持続可能性の重要性を踏まえたうえで経営基本方針を策定し、日々の事業活動を通じて社会的課題の解決に取り組んでまいりました。これからも企業理念の精神に基づいた事業活動を通じて、持続可能な社会の発展につなげてまいります。

これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
環境 (E)	環境負荷低減への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ性能の高い小型モーターの開発 ・ダイカスト生産現場のクリーンな環境整備 (汚水浄化・大気汚染物質削減設備設置) ・環境性能の高い新本社ビル ・マシン付属説明書の電子化による資源削減 ・再生可能エネルギーや環境性能の高い設備の導入 	
社会 (S)	労働環境改善への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の安全や使いやすさに配慮した、ユーザーフレンドリーな製品の開発 (操作性向上でオペレーターの作業軽減と品質、生産性の向上を実現) ・リフレッシュタイム導入による組織活性化・生産性向上 	
	ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> ・海外子会社管理職、役員に現地スタッフの登用 ・リモートワークの導入やITを活用した業務効率化により、多様な働き方を推進 ・海外子会社現地スタッフへの技術・知識の共有 	

これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
ガバナンス (G)	社外取締役の構成	独立社外役員において、取締役3名、監査役2名を登用。 (男性：3名、女性：2名)	  
	取締役会における多様性	国籍問わず、様々な分野で活躍している人材を、取締役や経営幹部に積極的に登用。	

參考資料

事業別所在地別売上高（為替要因除外前期比）

（百万円未満切り捨て）

工業用マシン事業		中国	日本 その他アジア	米州	欧州	合計
当期	売上高(百万円)	2,541	11,501	3,485	1,393	18,922
	前期比(%)	△12.0	+22.9	+31.4	△12.2	+14.8
	為替要因除外 前期比(%)	△22.6	+5.3	+10.4	△17.2	△1.0
前期	売上高(百万円)	2,886	9,355	2,653	1,587	16,482

（百万円未満切り捨て）

オートモーティブ事業		中国	その他 アジア	米州	合計
当期	売上高(百万円)	2,374	2,250	1,740	6,366
	前期比(%)	+18.5	+82.1	+124.7	+58.5
	為替要因除外 前期比(%)	+4.1	+53.0	+86.1	+35.0
前期	売上高(百万円)	2,004	1,235	774	4,015

為替の影響 (2023年3月期連結売上高ベース)

単位：百万円（百万円未満切り捨て）
（為替レート、比率、原価率除く）

通貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期実績	為替要因除外	前期実績	為替要因除外前期比
期中為替レート	—	¥130.78	¥137.93	¥19.39	¥6.52	—	—	—	—
前期期中為替レート	—	¥109.86	¥130.11	¥17.04	¥5.40	—	—	—	—
差額（円）	—	20.92	7.82	2.35	1.12	—	—	—	—
売上高	1,164	16,073	1,393	4,915	1,740	25,288	21,743	20,498	1,245
比率(%)	4.6	63.6	5.5	19.4	6.9	100.0	—	—	—
為替影響額	—	2,571	79	595	299	3,545	—	—	—
売上原価	445	5,661	34	9,239	1,431	16,812	14,539	13,860	678
比率(%)	2.6	33.7	0.2	55.0	8.5	100.0	—	—	—
為替影響額	—	905	1	1,119	245	2,273	—	—	—
販売管理費	2,041	2,152	254	1,202	167	5,818	5,285	4,790	494
比率(%)	35.1	37.0	4.4	20.7	2.9	100.0	—	—	—
為替影響額	—	344	14	145	28	533	—	—	—
営業利益	△1,323	8,260	1,104	△5,526	141	2,657	1,918	1,847	71
為替影響額	—	1,321	62	△669	24	738	—	—	—
売上原価率(%)	—	—	—	—	—	66.5	66.9	67.6	—

会社概要

企業理念

人と技術を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること。

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。

会社概要



会社名 株式会社 P E G A S U S

代表者 代表取締役社長 美馬成望

創業 1914年（大正3年）1月

所在地 大阪市福島区

資本金 22億5,555万円（2023年3月末現在）

売上高 252億8,850万円（2023年3月末現在）

従業員数 1,485名（連結2023年3月末現在）
197名（単体2023年3月末現在）

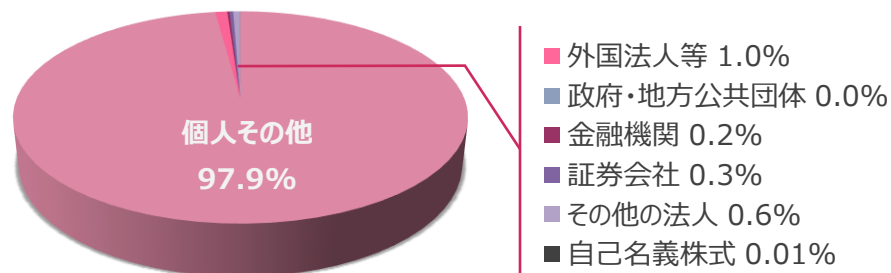
事業内容 ・工業用環縫いマシン及び部品の製造・販売
・自動車用ダイカスト部品を始めとする自動車用部品の製造・販売

株主状況 2023年3月末時点

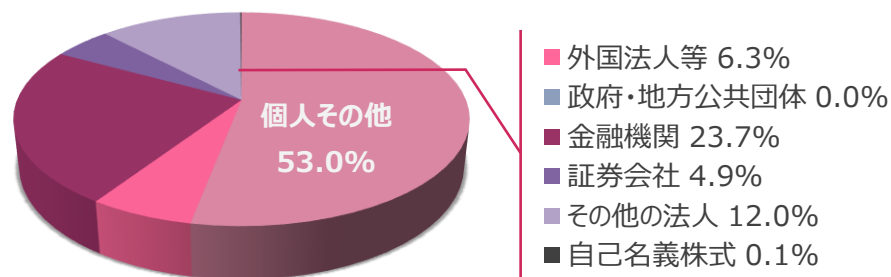
◆大株主の状況

株主名	割合
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9.85%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7.77%
株式会社美馬	6.26%
株式会社三井住友銀行	3.35%
板東敬三	2.99%
吉田隆子	2.86%
美馬成望	2.55%
美馬正道	1.91%
野村證券株式会社	1.52%
田村真子	1.49%

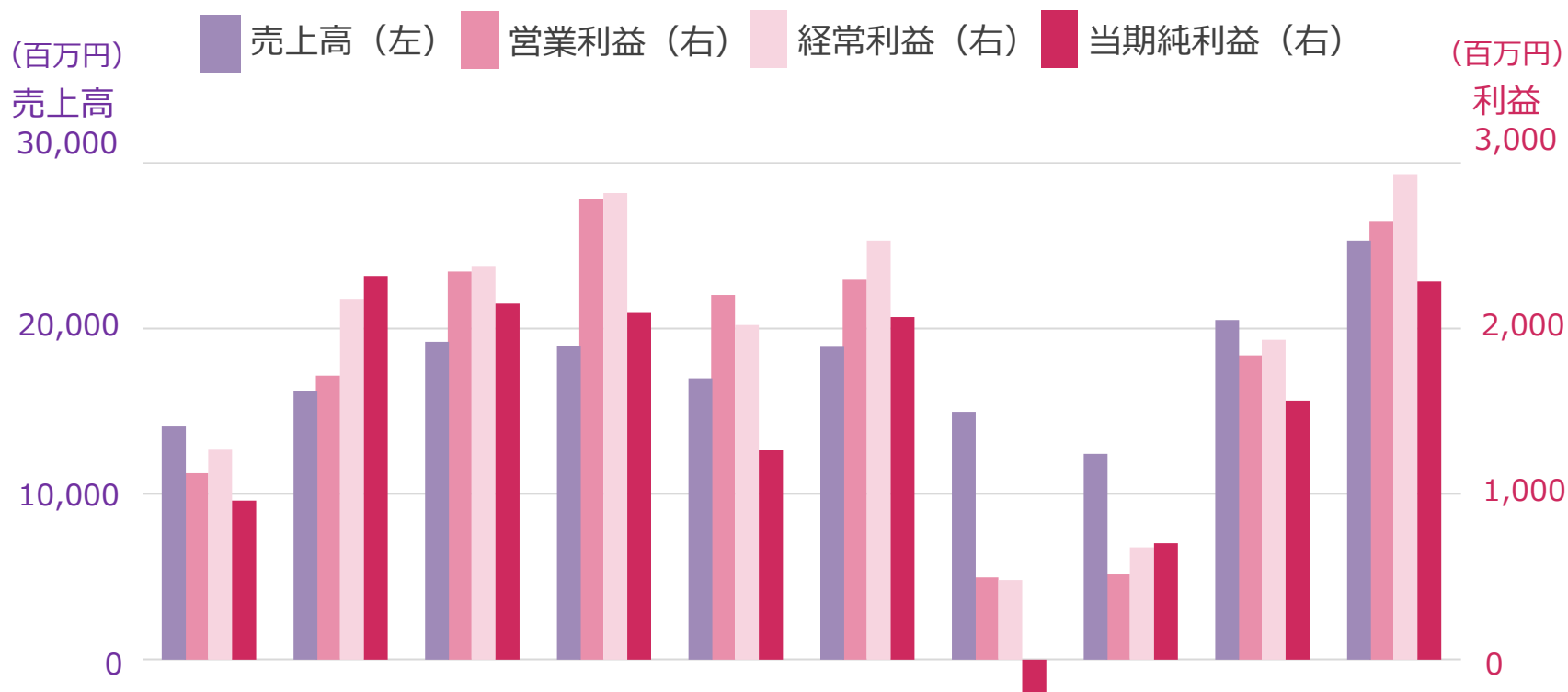
◆所有者別比率(%)



◆所有者別持株数比率(%)



連結業績推移



(単位: 百万円)

	2014年 3月期 (68期)	2015年 3月期 (69期)	2016年 3月期 (70期)	2017年 3月期 (71期)	2018年 3月期 (72期)	2019年 3月期 (73期)	2020年 3月期 (74期)	2021年 3月期 (75期)	2022年 3月期 (76期)	2023年 3月期 (77期)
売上高	14,067	16,206	19,188	18,961	16,978	18,891	14,969	12,422	20,498	25,288
営業利益	1,118	1,723	2,356	2,798	2,212	2,306	499	516	1,847	2,657
経常利益	1,260	2,189	2,388	2,831	2,030	2,542	484	681	1,941	2,946
親会社に帰属する 当期純利益	953	2,328	2,160	2,103	1,270	2,079	▲206	707	1,572	2,294

2023年4月1日、社名が「ペガサスミシン製造株式会社」
から「株式会社 P E G A S U S」へ変わりました。



PEGASUS®

本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性などは何ら保証するものではありません。